

## 君津中央病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	当院脳卒中患者における排泄面での「できる ADL」と「している ADL」の乖離調査（研究倫理委員会承認番号：812、822、834）
当院の研究責任者 （所属）	伊沢明子（看護局）
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	脳卒中患者における排泄面での「できる ADL」と「している ADL」の乖離の実態調査を行う
調査データの 該当期間	2024 年 12 月 1 日～2025 年 4 月 30 日
研究の方法 （対象となる方）	当該期間に当院脳神経外科・脳神経内科に入院した脳卒中（脳出血・脳梗塞）患者で、発症後 2 週間程度の段階で回復期病院への転院方向を検討していた患者
研究の方法 （使用する情報）	<ul style="list-style-type: none"><li>・下記について FIM を用いて測定を行う。</li><li>① 「できる ADL」（訓練などで発揮される能力） トイレ動作・移乗（ベット・車椅子）・移乗（トイレ）・歩行・車椅子と認知項目</li><li>② 「している ADL」（生活の場において日常的に行っている能力） トイレ動作・移乗（ベット・車椅子）・移乗（トイレ）・歩行・車椅子・排尿・排便</li><li>・患者の特性として以下の項目をカルテから聴取する。 麻痺や運動失調など運動機能障害の重症度 BMI、身長、体重 付属物（点滴や管など）の種類・数 日中の尿回数 失禁の有無 下着の種類 身体拘束具使用の有無 離床に対する消極性の有無（嘔気・めまい・不安感・恐怖感）</li></ul>
資料・情報の他機関 への提供	なし

個人情報の取扱い	患者の個人情報とプライバシーの保護に配慮し、知り得たデータは本研究および発表以外には使用しません。個人が特定されないことがないよう配慮いたします。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	君津中央病院 リハビリテーション科：川名健太 看護局：伊沢明子 電話番号 0438-36-1071
備考	